

RSI-040 FL-net(OPCN2) Protocol Driver Release Notes

Version 5.3 Released: 2018/2/5

- 以下の不具合を修正しました。
 - 他ノード離脱検出時に自分自身にトークンを送り続ける問題
 - 透過メッセージにてタイムアウトが発生するときがある問題
 - 透過メッセージを 1ms 周期で送信すると API_ERR_CONTEXT が発生し復旧しなくなる問題
 - 透過メッセージにて API_ERR_LINK エラーが発生するときがある問題
 - AllocateRtMemory 等のエラー処理に不備がある問題
 - FL_init のイベントキュー数に関する問題
- 以下のエラーコードを追加しました。(ヘッダーファイル FL.h を更新)
 - API_ERR_BUSY 0x0808 ビジー状態エラー
 - API_ERR_MEM 0x0810 物理メモリ不足エラー
 - API_ERR_VMEM 0x0811 仮想セグメント不足エラー
 - API_ERR_MEM_PARAM 0x0812 メモリサイズ指定エラー
- インストーラを修正しました。
 - INtime Node Management の AutoLoad に RSI040 ドライバ(RSI040.rta)を自動登録しないようにしました。
 - 「ライセンス許諾画面」を「インストールの注意事項画面」に変更しました。

Version 5.2 Released: 2017/9/28

- INtime バージョン 6.3 に対応しました。
- INtime Distributed RTOS(dRTOS)に対応しました。
 - RSI 補足ドキュメント「INtime Distributed RTOS 上での RSI 製品利用について(DOCRSIDRTOS.pdf)」を追加しました。
- 最小許容フレーム間隔(MFT) 100µs に対応しました。

Version 5.1 Released: 2017/3/6

- INtime バージョン 6.1, 6.2 にて動作に対応しました。
- マニュアルを「セットアップマニュアル(DOCRSI040DRV.pdf)」と「API リファレンスマニュアル(DOCRSI040API.pdf)」に分けて刷新しました。
- サンプルプログラム: イベント設定にて LINK_IN/LINK_OUT 以外のエラーイベント設定を追加しました。
- サンプルコードとして提供する API テストプログラムのバイナリをユーティリティとして追加しました(sample.rta)。
- インストールパスを変更しました:
 - \$(INtime)¥drivers¥ -> \$(Program Files(x86))¥Micronet¥RSI040¥

- インストーラにより自動的に設定されるドライバローディング設定(Autoload)を廃止しました:
 - ドライバのローディング設定は、インストール後、セットアップマニュアル(DOCSI040DRV.pdf)の手順に沿って行ってください。
- ネットワークデバイス設定ツール(INpass)を更新しました。

Version 4.0 Released: 2014/11/18

- INtime 4.2 以降対応（サポート対象ネットワークスタックを旧 Legacy Network から Network7 に変更）
- サンプルプログラムにおけるプロセス終了時不具合を修正しました。
- リンクライブラリを静的オブジェクトファイルから動的ライブラリ(RSL)に変更しました。
- 設定手法に関するマニュアル記述修正